【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第４区分
【発行日】令和7年4月15日(2025.4.15)

【国際公開番号】WO2024/232001
【出願番号】特願2023-557380(P2023-557380)
【国際特許分類】
H02B 11/133(2006.01)
H02B 11/24(2006.01)
【FI】
H02B 11/133 D
H02B 11/24 E

【手続補正書】
【提出日】令和5年9月19日(2023.9.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
コントロールセンタの母線が配置された母線室と、前記コントロールセンタに実装される機能ユニットが配置される機能ユニット室とを分離する仕切板に取り付けられるシャッタカバーを備えたコントロールセンタのシャッタ機構であって、
前記シャッタカバーは底部に正面方向に突き出す正面突出部を備え、前記機能ユニットは底面にスペーサを備え、前記機能ユニットを前記機能ユニット室に挿入時に前記機能ユニットに備えた前記スペーサが、前記シャッタカバーの正面突出部を押し当てることで、機能ユニット挿入と同時に前記シャッタカバーが連動して動き前記シャッタカバーが開いて前記母線と前記機能ユニットのジャンクションが接続可能となる構造を備え、
前記シャッタカバーの前記正面突出部を前記機能ユニットの左右両側に２個備え、
２個の前記正面突出部に対応して前記機能ユニットの底面の前記スペーサを２個備え、
前記シャッタカバーの前記正面突出部は、前記機能ユニットの底板の下側に潜り込み、前記機能ユニットの前記スペーサと接触する面は前記機能ユニットに対して斜めに傾いた形状であり、
前記機能ユニットを前記機能ユニット室の正面から真っすぐ挿入すると同時に、前記シャッタカバーは前記機能ユニットの挿入方向に対して垂直横方向に移動する構造を備えたコントロールセンタのシャッタ機構。
【請求項２】
前記シャッタカバーの前記正面突出部の側面に試験位置用突起部を備え、
前記機能ユニットを前記機能ユニット室に挿入又は引出する際に前記シャッタカバーに備えた前記試験位置用突起部に前記機能ユニットに備えた前記スペーサが接触して、試験位置で引っかかる構造を備えた請求項１に記載のコントロールセンタのシャッタ機構。
【請求項３】
前記シャッタカバーの前記正面突出部における、前記機能ユニットの前記スペーサと接触する斜めに傾いた面は、前記シャッタカバーが移動し、前記母線が完全に露出するまで前記スペーサと連続して接触する構造を備えた請求項１または請求項２に記載のコントロールセンタのシャッタ機構。
【請求項４】
前記機能ユニットの前記スペーサは、前記正面突出部に平行な平面状で円形である請求項

１または請求項２に記載のコントロールセンタのシャッタ機構。
【請求項５】
前記機能ユニットの前記スペーサは、前記スペーサの円形の中心軸のまわりに回転可能である請求項４に記載のコントロールセンタのシャッタ機構。
【請求項６】
コントロールセンタの母線が配置された母線室と、前記コントロールセンタに実装される機能ユニットが配置される機能ユニット室とを分離する仕切板に取り付けられるシャッタカバーを備えたコントロールセンタのシャッタ機構であって、
前記シャッタカバーは底部に正面方向に突き出す正面突出部を備え、前記機能ユニットは底面にスペーサを備え、前記機能ユニットを前記機能ユニット室に挿入時に前記機能ユニットに備えた前記スペーサが、前記シャッタカバーの正面突出部を押し当てることで、機能ユニット挿入と同時に前記シャッタカバーが連動して動き前記シャッタカバーが開いて前記母線と前記機能ユニットのジャンクションが接続可能となる構造を備え、
前記シャッタカバーの前記正面突出部を前記機能ユニットの左右両側に２個備え、
２個の前記正面突出部に対応して前記機能ユニットの底面の前記スペーサを２個備え、
前記シャッタカバーの前記正面突出部の側面に試験位置用突起部を備え、
前記機能ユニットを前記機能ユニット室に挿入又は引出する際に前記シャッタカバーに備えた前記試験位置用突起部に前記機能ユニットに備えた前記スペーサが接触して、試験位置で引っかかる構造を備え、
前記試験位置用突起部は、前記機能ユニットの挿入方向および引出方向の移動を抑制する方向に、前記シャッタカバーの前記正面突出部の側面に設けた突起であるコントロールセンタのシャッタ機構。
【請求項７】
コントロールセンタの母線が配置された母線室と、前記コントロールセンタに実装される機能ユニットが配置される機能ユニット室とを分離する仕切板に取り付けられるシャッタカバーを備えたコントロールセンタのシャッタ機構であって、
前記シャッタカバーは底部に正面方向に突き出す正面突出部を備え、前記機能ユニットは底面にスペーサを備え、前記機能ユニットを前記機能ユニット室に挿入時に前記機能ユニットに備えた前記スペーサが、前記シャッタカバーの正面突出部を押し当てることで、機能ユニット挿入と同時に前記シャッタカバーが連動して動き前記シャッタカバーが開いて前記母線と前記機能ユニットのジャンクションが接続可能となる構造を備え、
前記シャッタカバーの前記正面突出部の側面に試験位置用突起部を備え、
前記機能ユニットを前記機能ユニット室に挿入又は引出する際に前記シャッタカバーに備えた前記試験位置用突起部に前記機能ユニットに備えた前記スペーサが接触して、試験位置で引っかかる構造を備え、
前記試験位置用突起部は、前記機能ユニットの挿入方向および引出方向の移動を抑制する方向に、前記シャッタカバーの前記正面突出部の側面に設けた突起であるコントロールセンタのシャッタ機構。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
本願に開示されるコントロールセンタのシャッタ機構は、コントロールセンタの母線が配置された母線室と、前記コントロールセンタに実装される機能ユニットが配置される機能ユニット室とを分離する仕切板に取り付けられるシャッタカバーを備えたコントロールセンタのシャッタ機構であって、前記シャッタカバーは底部に正面方向に突き出す正面突出部を備え、前記機能ユニットは底面にスペーサを備え、前記機能ユニットを前記機能ユニット室に挿入時に前記機能ユニットに備えた前記スペーサが、前記シャッタカバーの正

面突出部を押し当てることで、機能ユニット挿入と同時に前記シャッタカバーが連動して動き前記シャッタカバーが開いて前記母線と前記機能ユニットのジャンクションが接続可能となる構造を備え、前記シャッタカバーの前記正面突出部を前記機能ユニットの左右両側に２個備え、２個の前記正面突出部に対応して前記機能ユニットの底面の前記スペーサを２個備え、前記シャッタカバーの前記正面突出部は、前記機能ユニットの底板の下側に潜り込み、前記機能ユニットの前記スペーサと接触する面は前記機能ユニットに対して斜めに傾いた形状であり、前記機能ユニットを前記機能ユニット室の正面から真っすぐ挿入すると同時に、前記シャッタカバーは前記機能ユニットの挿入方向に対して垂直横方向に移動する構造を備えたものである。

本願に開示されるコントロールセンタのシャッタ機構は、コントロールセンタの母線が配置された母線室と、前記コントロールセンタに実装される機能ユニットが配置される機能ユニット室とを分離する仕切板に取り付けられるシャッタカバーを備えたコントロールセンタのシャッタ機構であって、前記シャッタカバーは底部に正面方向に突き出す正面突出部を備え、前記機能ユニットは底面にスペーサを備え、前記機能ユニットを前記機能ユニット室に挿入時に前記機能ユニットに備えた前記スペーサが、前記シャッタカバーの正面突出部を押し当てることで、機能ユニット挿入と同時に前記シャッタカバーが連動して動き前記シャッタカバーが開いて前記母線と前記機能ユニットのジャンクションが接続可能となる構造を備え、前記シャッタカバーの前記正面突出部を前記機能ユニットの左右両側に２個備え、２個の前記正面突出部に対応して前記機能ユニットの底面の前記スペーサを２個備え、前記シャッタカバーの前記正面突出部の側面に試験位置用突起部を備え、前記機能ユニットを前記機能ユニット室に挿入又は引出する際に前記シャッタカバーに備えた前記試験位置用突起部に前記機能ユニットに備えた前記スペーサが接触して、試験位置で引っかかる構造を備え、前記試験位置用突起部は、前記機能ユニットの挿入方向および引出方向の移動を抑制する方向に、前記シャッタカバーの前記正面突出部の側面に設けた突起であるものである。

本願に開示されるコントロールセンタのシャッタ機構は、コントロールセンタの母線が配置された母線室と、前記コントロールセンタに実装される機能ユニットが配置される機能ユニット室とを分離する仕切板に取り付けられるシャッタカバーを備えたコントロールセンタのシャッタ機構であって、前記シャッタカバーは底部に正面方向に突き出す正面突出部を備え、前記機能ユニットは底面にスペーサを備え、前記機能ユニットを前記機能ユニット室に挿入時に前記機能ユニットに備えた前記スペーサが、前記シャッタカバーの正面突出部を押し当てることで、機能ユニット挿入と同時に前記シャッタカバーが連動して動き前記シャッタカバーが開いて前記母線と前記機能ユニットのジャンクションが接続可能となる構造を備え、前記シャッタカバーの前記正面突出部の側面に試験位置用突起部を備え、前記機能ユニットを前記機能ユニット室に挿入又は引出する際に前記シャッタカバーに備えた前記試験位置用突起部に前記機能ユニットに備えた前記スペーサが接触して、試験位置で引っかかる構造を備え、前記試験位置用突起部は、前記機能ユニットの挿入方向および引出方向の移動を抑制する方向に、前記シャッタカバーの前記正面突出部の側面に設けた突起であるものである。